

令和元年度
学校便り

大野路

令和2年3月16日

第415号

高岡市立福岡小学校

ありがとうございました！“チーム福岡2019”

この冬は、雪がなくて過ごしやすかったと思っていたのですが、先月27日（木）の安倍首相の全国の小中学校、高等学校、特別支援学校への休校要請から事態が一変しました。本校でも、それまでに計画や準備を進めていた「送る会」や「同窓会入会式」、「謝恩式」などの卒業関連の行事をはじめ、学年末のまとめに向けて予定していたテスト等を取りやめ、残された28日（金）だけで、子供たちとお別れする事態となり、大変な一日となりました。

ご家庭におかれましては、突然の休校で、お子さんの日中の留守番や学習進捗のこと、ご家族の健康のことなど、心配なことばかりかと思えます。この新型コロナウイルスがいつ終息するのか、4月からの学校生活はどうなるのかなど、先行き不安ですが、100年に一度と言われる（ビル・ゲイツ氏）非常事態を何としても乗り越えて行かなくてはなりません。



さて、子供は地域の自然、文化、そして人の愛情で育ちます。その中でも、特に学童期の子供の育ちに大きな影響を与えるのは、「家族愛」です。愛情をたっぷり注がれて育つことによって、子供の心に安定感・安心感が生まれてきます。愛のある中で育った子供は、けんかをしても仲直りできます。また、思い通りにならないことがあっても、我慢することができます。子供は愛されているという安心感から、さらなる自信や意欲をもち、自分や周りの人のよさに気付いて、他を大切にしようとしみます。そして、「家族愛」のあふれる家庭には、自然と「安らぎ」があり、「安らぎ」は生きていくための活力源となっています。それは子供だけでなく、我々大人にとっても同様です。このような非常事態だからこそ、より一層の「家族愛」「家庭の安らぎ」をたっぷり子供たちに注いでいただけると有り難いです。

高岡市では、規模縮小ではありますが、明日17日（火）に保護者の皆様と一緒に卒業式を迎えることができるようになりました。6年生には、「家族愛」「家庭の安らぎ」があったからこそ、6年間小学校に通い続けて成長できたという感謝の念と自覚をもってほしいと思っています。そして、卒業式当日は、家族に感謝の気持ちを表してほしいと願っています。



今年度、「チーム福岡2019」のメンバーは、「よりよい自分」を目指して、1学期に「出す力」、2学期に「合わせる力」、3学期に「つなぐ力」を合言葉に歩んできましたが、卒業式をもちまして解散となります。

最後になりましたが、今年度の教育活動にあたり、保護者の皆様、地域の皆様にご支援・ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

※この巻頭言は3月11日現在のものです。後日、臨時休業中の登校日が設定されました。